

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 85歳以上高齢者に対する呼吸器外科手術例の検討

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長]

[研究責任者] 吉井直子（呼吸器センター外科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2024年10月4日～2026年12月31日

目的：高齢人口の増加や患者管理の進歩や手術の低侵襲化などで、高齢者に対する手術が増えてきています。しかし、一般的に高齢者では、臓器機能、免疫能低下や様々な併存疾患を有していることも多く、術後合併症リスクが高いとされ、手術適応は慎重に検討する必要があります。そこで、今回、当科の高齢者手術例において、患者背景、治療内容、周術期の状況などを調査し、治療成績や手術リスク等について検討します。

方法：カルテを用いた後ろ向き観察研究

■ 対象となる患者さん

2019年1月から2023年12月、当科で全身麻酔下手術を行った85歳以上の28例

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：① 臨床所見（年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報）

② 血液所見（血液生化学）

③ 画像検査（胸部レントゲン、CT）

④ 生理検査（肺機能検査）

⑤ 治療（手術治療、術後合併症）

⑥ 治療反応性・予後

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

呼吸器センター外科 吉井直子

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971